



Kochi University
2007・春号

広報

<http://www.kochi-u.ac.jp/JA/>

高知大学を10倍楽しむフリーぺーパー

見て、来て、
知つて
高知大学

Take
Free

高知大学

特集

高知大学 桜散歩

ようこそ
高知大学へ。

私たち
「守るんジャー」の
隊員で～す!!

「守るんじゃ～」って何?

高知大学研究活動

新入生の皆さん
入学おめでとう

ジョイフルコンサート

ピックアップ
サークル

ヨット部

アメリカン
フットボール部
マリンコース

医学部女子
バスケット
ボール部

子ども俱楽部

演劇研究会

研究する世界のゆずを
高知のYUZUに
研究していきます。

高知大学 桜散歩

花真っ盛りの
キャンパス
ぐる~り



さて、皆さんには高知大学にどんなイメージを抱きますか？「楽しそう！」「大変そう！」または「学生はどんな勉強をしているの？」など疑問を持つている人も多いのですが、この「広報高知大学」は、そんな皆さんに大学のことを、より深く知ってもらうようと創刊しました。

目標に向かい、ひたむきに突き進む学生や名物先生の紹介、地域の方にご利用いただける施設やイベントの情報を発信していくます。いわば地域と大学の橋渡し役。お暇な時にペラペラとめぐっていただき、高知大学をもっと身近に感じてください。

満開の桜とともに、皆さまのお越しをお待ちしています。

(おこう) 岡豊キャンパス

図書館の時計台がシンボルです。

北駐車場と大学院棟

桜咲く頃には、西門をくぐった北駐車場と大学院棟の間に桜通りができます。

東門近辺

医学部東門に入った時に、目に飛び込む花見場所。入院中の患者さんも窓からこの桜を眺め春の訪れを感じているでしょう。

臨床講義棟

キャンパスの真ん中。臨床講義棟より北駐車場に向かう通りも桜満開の並木道。ここは教職員や患者さん達の散歩道になっています。

岡豊キャンバス近隣の見所

岡豊山の桜
岡豊山の名武村、長曾我部元朝の居城である。城跡地は、現在の高知市立公園。対岸のノイヨシノと草薙の民衆が織なり、「日本の春の原風景」といった美しい風景を見せてくれます。

(ものべ) 物部キャンパス

のどかな場所にある農学部。構内には果樹園や牛舎などもあり田園風景が広がっています。

暖地フィールドサイエンス教育研究センター

循環型農林業生産に関する研究をする場所。米、野菜、花、果物、野菜など様々なものが栽培されており、牛も飼育されています。

桜並木

水田と畑が広がるフィールドの桜並木は、平成5年～8年に退官された教員から寄贈されたものです。昔のおだやかな風とともに桜吹雪で新入生を歓迎しています。

(あさくら) 朝倉キャンパス

人文学部、教育学部、理学部の学生たちが過ごしています。

教育学部音楽棟近辺

何處ものハーモニーが聞こえてくる植物が音楽棟。ここからブルーのある西に歩を進めると、弓道場と園工印刷局の咲き誇る見事な桜がお出迎えしてくれます。

教育学部近辺

2号館と4号館の間には4本の桜があり、学生はこの桜を見ながら講義を受けます。桜の季節に新任教師として教壇に立つことを胸に抱いています。

事務局近辺

正門東側は管理棟。広報誌を発行している企画部や財務課・入試課などがあります。

体育館

正門から北体育館までの通りには、卒業式や入学式シーズンには桜が咲き、温かく卒業生を送り出し、新入生をやさしく迎えてくれます。

人文学部・メディアの森

東門から入ってすぐ、人文学部とメディアの森の裏側にある桜の小道。10本ほどの桜が咲く、確かに人気のお花見名所です。

理学部

1号館、2号館と球技場の側に行儀良く並ぶ桜の並木。ちょうど朝倉キャンパスの中央に位置する場所です。

南側

国際・地域連携センター、理学部附属高知環境測定所、水熱化学実験所などがあります。

学生会館

生協食堂や売店などがある学生たちの憩いの場。桜の木の下では、学生達がランチをしたりおしゃべりをしたり、楽しい時間を過ごしています。

針木浄水場の桜

新高科の产地として有名な針木の浄水場に向かう、なだらかな坂道に沿った公園。約千本のソメイヨシノが見事に咲き誇っています。散策がてらにお弁当を広げて楽しめるピクニックにも最適なスポットです。

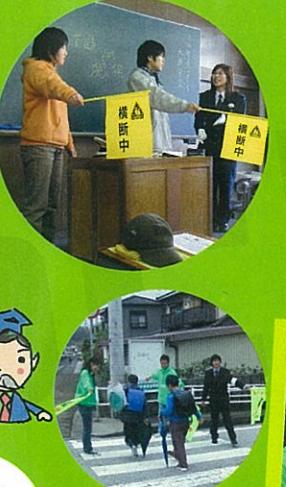


高知「子ども守り隊 守るんジャ～

「学生の力で子ども達の安全を守りたい」と高知大学教育学部の学生を中心となり結成したボランティア団体のことです。現在のメンバーは53名。月曜日から金曜日の児童たちの下校時間に交通安全指導と犯罪予防のためのパトロールを行っています。

子どもたちの安全を守ります。

守るんジャ～って何？



2005年に多発した、小学生を狙った事件を機に、「教育に携わろうとする自分が何ができる事はないか」と結成されました。



—安全な高知を、子どもたちのために—

守るんジャ～ 烏波、全国へ！



緑色の服が目印。
私たちと一緒に
帰りましょう



前川 雄治

守るんジャ～も二期目に突入し、朝倉の方々にも徐々に認知されるようになりました。巡回中に地域の方と挨拶を交わしたり、子どもたちが僕たちを見かけた時に「守るんジャ～」と走り寄って来てくれたりする温かな交流がとても嬉しいですね。最近では、登下校に合わせたパトロール以外にも、神田川の清掃や学校行事に招いていただき参加することもあります。

また、僕たちの活動を知り、全国の大学に「守るんジャ～」が輪が広がってきました。私自身、ノウハウを聞かれたり結成会議に呼ばれたり充実した日々を過ごしています。守るんジャ～二代目 前川 雄治

高知大学で生まれた「守るんジャ～」が、全国の大学に広がっています。

「守るんジャ～」の仲間たち
■香川県、四国学院大学 ■京都府、京都橘大学
■愛知県、中京大学 ■福岡県、北九州大学
■岡山県、岡山大学



朝倉第二小学校 宮田龍校長

2005年12月に学生が巡回の提案に訪れた時、正直不安もありました。悪くとも2日前に京都の学習塾で大学生が児童を刺殺するという袁しい事件もあったからです。しかし学生達の熱意や、地域と共に学ぼうとする姿勢、「地域で子ども達を見守る目が多くなればより安心だ」と思いお願いしました。そして、一過性で終わることなく、本年度二代目に引き継がれたことを大嬉しく思います。今後、3年5年と続いていけば「守るんジャ～」の組織も徐々に変化するかもしれません。そのたびに学生達が話し合い組織の在り方を検討していくかもしれません。これからも若いフレッシュな感覚で子ども達を見守って下さい。

合言葉は「Safe Kochi for Children」



街へ飛び出した!
プレゼンフェスタ2007
レポート

●とき:3月4日(土) ●ところ:帯屋町公園

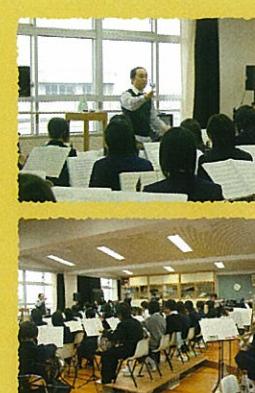
自分の思いが伝わる場所、それが「プレゼンフェスタ」だ
今年で7回目を迎えるプレゼンフェスタ。今回は、大学から飛び出し、県内のアーティスト作品や野菜などが売られる蚤の市「おひさんマルシェ」で賑わっている帯屋町公園の特設ステージで行われました。自分たちの思いを伝えようと立ち上ったのは12チームの有志たち。日頃、心に秘めていた思いや未来への希望から特技披露まで、ジャンルも様々。それそれの熱意を全身を使って披露してくれました。



主催:プレゼンフェスタ2007プロジェクトチーム「六人添脚」(高知大学1年生有志6名)

スーパー 2ND
ハイスクール
プラスを
開催しました!

とき:3月24日(土)
ところ:かるほーと



アフターコンサート交流会
コンサート終了後、
ロビーにて交流会を予定。
皆さまぜひ、ご参加ください。

高知大学教授、元東京都交響楽団首席オーボエ奏者
脇岡総一プロデュース
ジョイフルコンサートシリーズ
コーチ
2007

SERIES I 5月26日(土) 14:00開演
モーツアルトから 音楽の父バッハ そしてベートーヴェンへ!

SERIES II 9月22日(土) 19:00開演
バーカッションって 楽しい、深い、面白い。

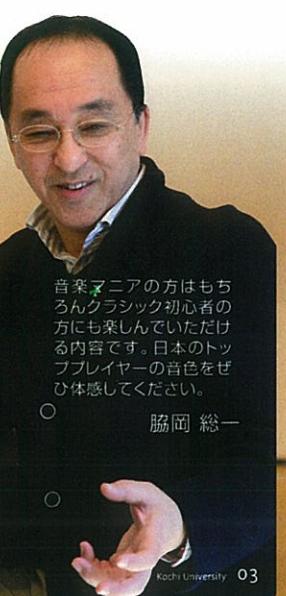
SERIES III 12月15日(土) 19:00開演
アンサンブルの楽しみ それは人をつなぐハーモニー。

高知県立美術館ミュージアムショップ(☎088-866-8118)
他、県内外各プレイガイドにて発売中

シリーズ通しチケット
¥10,000(全席自由)
※各回ごとのチケット料金がある場合、購入者以外の方にはご利用いただけません。

「高知の人々に質の高い音楽を提供しよう」と元東京都交響楽団首席オーボエ奏者で現在高知大学教授である脇岡先生がプロデュースする演奏会。東京都交響楽団のメンバーと高知在住の演奏家や学生とのコラボレーション演奏のほか、演奏会後の交流会など楽しいプログラムが盛りだくさん。

高知で聴ける、
日本トップ
プレイヤーによる
上質の演奏会



音楽マニアの方はもちろんクラシック初心者の方にも楽しんでいただける内容です。日本のトッププレイヤーの音色をぜひ体感してください。

○

脇岡 総一

Research Activities

研究室活動ページ

研究室へ
おじゃまします

香りで地域貢献!
柚子アロマオイルプロジェクト

「YUZU『ゆず』
オイルの開発
高知から世界へ発信!

一石三鳥!

沢村先生が
提案する

1 後柚子をしぼった
2 水蒸気蒸留
3 超音波
4 蒸留後の皮などのかす
5 たい肥
6 柚子製油
7 排水
8 排水処理
9 川へ戻す
10 清流四万十川

環境にやさしい
ゆずオイル抽出機と
処理方法

高知県の名産、柚子は、奈良時代に日本に入ってきたました。それ以後私たち日本人は、料理の香りつけや、ゆず湯として利用してきました。私たち日本人にとって柚子は、ノスタルジックで安らぎを感じられる香りなのではないでしょうか。また、この独特の香りは、大変インパクトが強く世界中のアロマテラピーのブームも絶賛するフレーバーなのです。しかし現在は世界的に原料が不足しております。

ご存知の通り高知でも、酢にしたたりジュースにしたりと加工されて出荷されていますが、その残りかすは産業廃棄物として捨てられています。沢村先生はそこに着目。本来捨ていたかすから、オイルを効率良く抽出する方法を発明しました。

※フレーバーとは、良い香り、風味

正式名:超音波印加型減圧水蒸気蒸留装置

知ってた?

世界には、約1万種の柑橘があります。しかし私たちになじみのあるカンキツは多くても2,30種。沢村先生は、その中で約160種の柑橘の香りデータを持っていました。このデータ量は沢村研究室が世界一だそうです。

これが匂い嗅ぎ装置です

これを使って、匂い成分を抽出しています。一つの香りの中には、なんと200~300種の化合物が入っているそうです。

正式名: ガスクロマトグラフィー オルファクトメリー

農学部教授
沢村 正義
Masayoshi Sawamura
1945年生まれ。
農学博士
主なテーマ
● 食品においに関する研究、
● カンキツ類の香り、
● 有用成分、製品開発、
● 食品の偽和・産地識別分析法の開発
● 室戸海洋深層水の食品への応用

99.9%外國産
アロマオイル世界
に日本の高知の
柚子を差戦。

自他共に認める
香りマニア

世界中で販売されている香
水、シャンプーや石鹼、化粧
水など天然香料の80%は、
カンキツ系のフレーバーから
できています。つまりカン
キツの香りは、万人に受け
いられるということなのです。

高知産アロマオイルが
世界に認められる日も
間近ですね。
とっても楽しみです。

town's angle

student's angle

地域の方の
視点

学生の
視点



朝倉まちづくりの会
山崎 文太さん



環境サークル
ESWIQ(エスウイック)
大石 一浩さん
(理学部4年生)

高知大学に
環境活動を行っている学生が
皆さんには記憶に残る学生生活を
送つていただきたいですね。



私は朝倉まち
づくりの会の山崎と言います。
ここ数年「守るiciary」の活動に
始まり、地域と学生の交流が盛んに
なってきたことを大変嬉しく思っています。
私どもも2年前からは黒潮祭にも参加させていただいて
おります。学生達も朝倉小学校の運動会に参加してくれたり、城山の竹の伐採や筍掘りに来てくれたり、大学生が自ら手を挙げることは素晴らしいことです。これからも若さの持つバイタリティで、大学内に留まることが多い地域にも目を向けてください。高知大学と朝倉は切っても切れない関係です。在学中のみ朝倉地域に住まわれる人も多いと思いますが、単なる旅行感覚ではなく、住人=朝倉の一員として暮らしてください。朝倉の住人として温かく見守っていきたいと思っています。

高知大学サッカーチーム 少年少女サッカー教室のお知らせ



毎週月曜日と水曜日の19:00~20:30の間、高知大学グランドにてサッカーチーム員の指導による少年少女サッカー教室を開催しています。
参加希望の方は、下記までお問い合わせ又はサッカー教室開催時に見学のうえ、サッカーチーム員にお尋ねください。

お問い合わせ先 Tel.088-844-8643 (広報室)

おらんくの大学病院で PET-CT検査を 受けてみんかね！



高知大学医学部附属病院 PETセンター

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

お問い合わせ先

Tel.088-880-2220 (PETセンター)

受付時間、平日9:00~17:00

病院ボランティア 募集中

高知大学医学部附属病院では、病院ボランティアを募集しています。
あなたの善意の心を患者さんのために役立ててみてはいかがでしょうか？

お問い合わせ先 Tel.088-880-2773 (地域医療連携室)

高知大学に関する地域の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

お問い合わせ先

高知大学広報室 (〒780-8520高知市曙町2-5-1)

Tel.088-844-8643 Fax.088-844-8033 E-mail:kh13@kochi-u.ac.jp



Change The 高知大学

FM高知 81.6MHz,
毎週土曜日、18:30~18:55放送中

高知大学トーク番組「Change The 高知大学」には、大学関係者・卒業生・在学生がゲストとして出演し、その専門分野の話や高知大学での思い出話などを通じて、ゲストの人となりや高知大学の今後のビジョンについて紹介しています。

番組では、高知大学のこれまで歩んできた道と、これから創造していくべき道を、地域に根ざした方々の言葉で紡いでいきます。

ON AIR NOW

ラジオ公開講座2007

RKCラジオ、毎週日曜日、8:00~8:30放送中

私たちが暮らす高知県には、自慢できるものがたくさんあります。それらを知り学ぶことで、高知県に住んでいることをもっと楽しめるようになつて欲しいと思います。

今話題になっていること、抱えている課題や社会の問題などに、高知大学が応えます。

